

# LOVE

愛に満ちた利他の精神で愛が溢れる未来へ

閉会宣言

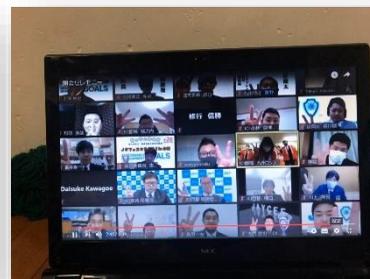


## 【特集】

- ・九州コンファレンス2021 in 飯塚 8/28・29
- ・一般社団法人佐賀青年会議所65周年記念式典 9/4
- ・8月例会委員会タイム収録 9/8
- ・JCI JAPANグローバルユース国連大使 9/17
- ・潟を踏もうぜプロジェクト 9/18
- ・9月例会 9/21
- ・佐賀ブロック大会 in 伊万里 9/23
- ・玄界灘 LOVE&FUTUREプロジェクト  
～美しい海を残そう～ 9/26
- ・一般社団法人武雄青年会議所55周年記念式典 9/26
- ・ゆめのかたちアーカイブ

# 九州コンファレンス2021 in 飯塚

～2021年8月28日(土)・29日(日)～



九州コンファレンス2021 in 飯塚 愛・九州博～持続可能な地域の創造～が開催されました。お盆明けから新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大により、唐津青年会議所多くのメンバーも現地参加を楽しみにしておりましたが、完全WEB開催となり残念ながら現地参加は叶いませんでした。各種大会がWEB開催となるご時世ではありますが、WEBの強みとして気軽に視聴できる利点、アーカイブ配信等もあり当日参加できなかったメンバーも後日視聴できるようになっております。一部フォーラムは、12月31日まで視聴可能です。まだ見られていない方は九州コンファレンス2021と検索されますと動画視聴できますので是非よろしくお願いいたします。

# 一般社団法人佐賀青年会議所 65周年記念式典

～2021年9月4日(土)～



一般社団法人佐賀青年会議所65周年記念式典の開催、誠にありがとうございます。創立から65年の歩みや、ドローン空撮を取り入れ、思考を凝らした盛大なオープニング映像から65周年式典「変革～現在を生き抜き次世代へつなぐ～」が開幕されました。第66代理事長古川健太郎君のあいさつでありました、「コロナがあろうがなかろうが、私たちの行う事業の本質は変わらない」という言葉にとっても共鳴いたしました。青年会議所として明るい豊かな社会の実現へ向け、出来ないからやらないではなく、今できることを考え、行動をし、運動を発信していく必要があると唐津青年会議所一同改めて考えさせていただきました。また、来年、唐津青年会議所も60周年という大きな節目を迎えます。様々な様式での開催が求められてくると思いますが、今回の佐賀青年会議所65周年はとても参考になりました。改めましておめでとうございます。

# 8月例会委員会タイム収録

～2021年9月8日（水）～



8月例会がWEB開催になったことにより、当初予定しておりました委員会タイム「Cライフバランス～家族のために、これからの子供のために～」の収録を行い、唐津青年会議所YouTubeチャンネルに配信いたしました。講師として伊万里市にて活動をされています、いまパパ～いまりパパネットワーク～代表の片桐亮氏をお呼びして、身近なジェンダー・ギャップや来年改正される男性版産休育児・介護法、講師の実体験を交えたお話や現在活動をされている内容などわかりやすく講演を行っていただきました。講師の方から冒頭に「まず、自分の人生においてわが子の出産以上に大切に、大きなイベントはありますか？」と話され、心を驚掴みされたまま講演が開始されました。青年会議所は40歳までの限られた期間、この大きなイベントがこれからの方や現在進行している方、様々いらっしゃると思います。家族の理解がなければ参加や参画に繋がりません。会員が活動・運動に参加する際に、支えてくれる家族の家事や育児のあたりまえを感謝できるいい言葉を教えて頂けましたので、ここでも紹介いたします。～幸せになる魔法の言葉「ありがとう」～

「ありがとう」は漢字で「有り難い」、「有ることが難しい」と書きます。つまり、ありがとうの反対言葉は「当たり前」です。何気ない日常、当たり前のこと程有り難く、感謝すべき。普段、「愛してる」は言えなくても「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてください。と教えて頂きました。

また、育児・介護法においては衆議院本会議で2021年6月30日に改正され、来年4月から周知・意向確認が義務付けされます。中小企業、大企業問わず全ての事業主に適用され必ず周知と意向確認が必要になる事を知ることができました。大企業・都心企業を中心に少しずつジェンダー・ギャップに対する意識変革が行われています。唐津青年会議所も今回、その学びの機会を得る事ができました。まずは青年会議所内よりジェンダー・ギャップに対する意識変革を少しずつ行い、男性の育児参加や女性の社会進出の妨げになっている現状を解決していくことで、唐津青年会議所の魅力的な団体、また、参加しやすい団体になっていけると思いました。

○収録映像はお気軽に視聴できます。

⇒唐津青年会議所ホームページより唐津青年会議所YouTubeチャンネル「8月例会委員会タイム」

# Thank you so much

8月例会・通常総会がWeb開催ではございましたがメイクアップ、委員会タイムアンケート回答をもって100%例会を達成することができました。ご視聴・アンケート回答ありがとうございました。また、コロナ禍で運営が大変なWeb例会にも関わらず、メイクアップ受け入れをしていただきました一般社団法人糸島青年会議所の皆さま心よりお礼申し上げます。

# JCI JAPAN グローバルユース国連大使

～2021年9月17日（金）～



JCI JAPANグローバルユース国連大使とは・・・。

2011年より始まった公益社団法人日本青年会議所が主催する『JCI JAPAN 少年少女国連大使育成事業』（2017年度よりグローバルユース国連大使の名称を使用）は、日本が持続可能な社会を実現するために、次代を担う若者を対象にSDGsに対する認識を深め、目標達成に向けて自発的に行動できる人材を育成することを目的とする事業です。その事業において、本年、早稲田佐賀高等学校の生徒が2名選出され、無事全てのカリキュラムが終了したことを、唐津市長 峰達郎氏にWeb報告会を行いました。今後は、地域での国際協力への意識を喚起し、各地域での国際協力活動を推進されていきます。唐津青年会議所も国際交流を積極的に行っておりますので、共に活動を行っていただければと思います。

# 潟を踏もうぜプロジェクト

～2021年9月18日（土）～



鹿島市役所主催で、佐賀ブロック協議会SDGs委員会との合同イベント「潟を踏もうぜプロジェクト」が行われました。

人が入らない干潟は固まり、生物が生きれなくなっているため、踏むことが一番の課題解決に繋がるということで、今回は鹿島市役所との合同イベントになりました。当日は、各LOMからメンバーやその家族が参加し、大いに盛り上がりました。特に子供達は干潟に入る機会などないので、泥んこ遊びを楽しみ、また、普段忙しいお父さんと遊べることで、一段と楽しそうに見えました。

市役所の方からも、青年会議所の方のおかげで、初めて若い子がこの干潟に入る光景を見れてよかったと感謝され、今回、潟踏みを行ったことで、来年にはこの干潟にも貝が生息することにもなるとも言われました。

# 9月例会

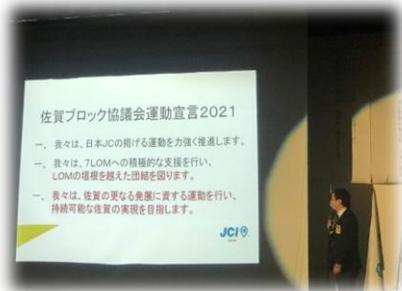
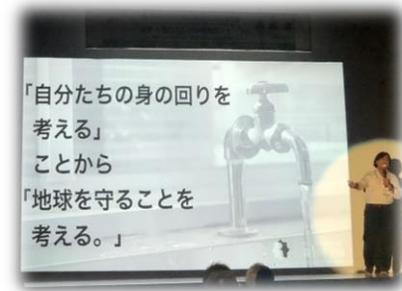
～2021年9月21日(火)～



DHC唐津シーサイドホテルにて9月例会が開催されました。当日は新型コロナウイルス対策を万全に行い、参加者もWeb参加、現地参加と判断を個人で決めて参加のできるハイブリッド形式の例会となりました。例会委員会タイムでは「OB交流のすゝめ～ワクワク伝道師の教え～」と題し、吉田祐希OB、富田裕樹OB、金子晴雄OB、大塚立規OBをパネリストとして呼び立て、テーマについてお話をいただきました。テーマ1では、「ワクワク会員交流」テーマ2「ワクワクOB交流」テーマ3「ワクワク60周年」をパネリストとファシリテーターで当時の想いや苦勞、心構えなどを聞かさせていただきました。また、テーマ2と3の間にゆめのかたちについてまとめた内容を総務・広報委員会が説明することにより、来年控える60周年の際に掲げられる長期指針とはどのようなものかを入会歴の浅いメンバーにも伝え、誰も取り残さない委員会タイムとなりました。とても貴重な意見やお話を聞くことで、現役会員一同来年へ向け方向性を定める事が出来ました。現在、唐津青年会議所は在籍年数が3年未満の会員が多くを占めており、経験豊富なメンバーが少なくなりました。今後も青年会議所活動、運動を円滑に行うためには、現役会員とOB会員の交流の大切さを今回知ることができました。唐津JCIの強みである強固な組織力を維持して行く為にも、今後ともご指導賜りますようお願いいたします。最後に、当日はパネリストの他にも多くのOB会員の方々を参加をいただき賑わいのある例会となりました。改めて、ご参加いただき誠にありがとうございました。

# 佐賀ブロック大会 i n 伊万里

～2021年9月23日(木)～



公益社団法人日本青年会議所九州地区佐賀ブロック協議会、第46回佐賀ブロック大会 i n 伊万里が YouTube Live 配信にて開催されました。会場となりましたロイヤルチェスター伊万里には、吉原会長率いる佐賀ブロック協議会役員団、ブロック大会運営委員会メンバーとSDGs推進委員会メンバー、そして、各LOMから5名までという会場参加者を減らし十分な新型コロナウイルス感染拡大対策を取られた形での開催となりました。その中で、SDGs推進委員会による『学生×SDGs次世代創造フォーラム』においては、SDGs学習に特に力を注いで、佐賀龍谷中学・高等学校と共同でSDGsの推進を行いました。ブロック大会のフォーラムでは予め中学、高校生にテーマに伝え、プレゼンを行ってもらい、1位と2位のチームに今回のフォーラムで改めてプレゼンを行って貰いました。残念ながら高校生は当日、授業と重なった為、録画した動画での発表となりました。プレゼンテーマは中学生が『佐賀のフードロスを少しでも減らすために、私たちができること』、高校生が『佐賀市のCCUS事業を有効活用するための政策および提言』でした。

当日、中学生が発表する際に、先生が「メモを見ずに発表の方がいいよ！思いがあればメモを見ずにできるし、自分の言葉の方が聞いている方に響く」と話されていて、それから中学生が必死に本番ギリギリまで練習した姿に感動を覚えました。また、当日参加出来なかった高校生も、テーマを聞いてから発表するまで、3時間程の間で、各企業や行政などに連絡して調べたりして、自分達の意見をまとめたり、発表する際のパワーポイントを作成する姿に、大人の我々が勉強になったように感じました。

最後に龍谷の先生が「生徒達にSDGsの学習をした後に、校舎や校庭の中にゴミが落ちてたことで、SDGsが伝わっていないことがショックで、再度生徒達にどうしたらゴミがなくなるかを考えさせ、ゴミを無くすといった小さいことからでもしないとSDGsのゴールはない」という話に、自身が本当にSDGsを理解できてなかったんじゃないかと、はっとさせられ、我々もSDGsとは何かを振り替える事ができるフォーラムとなりました。

また、大会式典においては、佐賀ブロック協議会運動宣言2011が本年、一部改訂になり、今の時代に沿った運動宣言となり発表されました。

佐賀ブロック協議会に学びを得るために、そして、友情を深めるため、唐津から多くのメンバーが出向しております。今回、立案から準備、設営・運営に至るまで、本当にお疲れさまでした。

視聴については、佐賀ブロック協議会ホームページにて専用YouTubeにてアーカイブ配信中。

# 玄界灘 LOVE & FUTURE プロジェクト～美しい海を残そう～

～2021年9月26日(日)～



玄界灘 LOVE & FUTUREプロジェクト～美しい海を残そう～第2弾  
唐津市における新型コロナウイルスの感染者数が落ち着きを取り戻してきて、  
延期になっておりました、プラスチックスマート啓発のためのポスターとス  
テッカーの配布を再開いたしました。(第1弾は8月号にて掲載)

今回も多くの企業の皆さまに、急な訪問にもかかわらずご対応、また、ポスター・ステッカーの掲示協力いただき誠にありがとうございました。掲示されている店舗に来られたお客さんが、ポスターやステッカーを見てプラスチックごみ問題を深刻と考えて頂き、啓発活動へ少しでも意識を向けて頂ければと思います。一人では解決できない問題でも、多くの人で少しづつ行えば、それが大きな成果と変わっていきます。まずは青年会議所から取り組み、多くの人を巻き込み唐津の海から、また、玄界灘からプラスチックごみゼロへ向け運動を続けていきたいと思ひます。

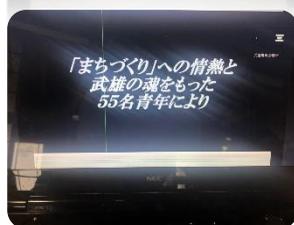
## ○掲示協力企業○

- ・潮路乃 様 ・海の家あいりー 様 ・玄海みなとん里 様 ・大漁鮮華呼子台場みなとプラザ 様 ・河太郎呼子店 様
- ・ドライブイン光洋 様 ・より道の駅えんや 様 ・上場亭枝去木店 様 ・木屋北高前営業センター 様 ・大望閣 様
- ・いか道楽 様 ・道の駅桃山天下一 様 ・活魚料理かべしま 様 ・呼子萬坊 様 ・旅宿よぶこ 様 ・お魚処玄海 様
- ・玄海いか舟処海舟 様 ・百と十 様 ・唐津焼炎向窯 様 ・旅館金丸 様 ・木屋朝市通り本店 様 ・唐津バーガー 様
- ・Hotel & Resorts SAGA-KARATSU 様 ・DHC唐津シーサイドホテル様 ・虹の松原ホテル 様
- ・松原おこし麻生本家 様 ・V.I.P ONIX 様 ・唐津網元の宿汐湯凧の音 様 ・旅館魚半 様 ・伊藤けえらん本家 様
- ・海の家GreenBeachHouse 様 ・中華ダイニングHao-chi 様 ・元祖佐々木けいらん 様 ・玄洋 様
- ・ステーキハウス蜂唐津本店 様 ・上場亭唐津バイパス店 様 ・海鮮料理漁師村 様 ・マリンセンターおさかな村 様
- ・鏡山温泉茶屋美人の湯 様 ・佐賀牛なかむら 様 ・唐津城 様 ・旅館大政 様 ・渚館きむら唐津茶屋 様
- ・水野旅館 様 ・御宿海舟 様

順不同

# 一般社団法人武雄青年会議所 55周年記念式典

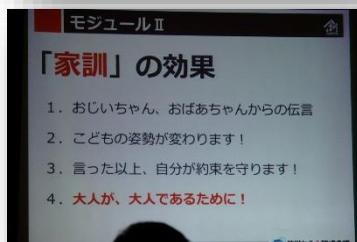
～2021年9月26日(日)～



一般社団法人武雄青年会議所55周年記念式典の開催、誠にありがとうございます。唐津の地よりWebにて多くのメンバーでお祝いできました。来年も開催方式の見通しがまだきかない中、会場設営などWebを通して勉強をさせていただく部分も多く、とても参考になりました。同じ佐賀ブロックLOMとして、来年、唐津青年会議所も60周年を迎えます。今後も切磋琢磨して、明るい豊かな地域の創造を行っていきたく思います。改めまして、この度は記念式典開催おめでとうございました。

## ゆめのかたちアーカイブ

～2013年10月号掲載記事(9月公開例会)～



日本JC推奨プログラム「家訓づくりプログラム」を公開例会にて開催を行いました。

我々青年世代は青年経済人でありながら子育て世代でもあり、仕事はもちろん、地域のリーダーとしての担いもあり、地域での運動・活動を日々行っている人が大半を占めています。しかしその半面、子どもと接する時間を減らしていることで子ども達にはどう接することが正しいのか、何を後世に伝えるべきなのかを講師に説明いただき、道徳に関する知識を深め、関心をもってもらいました。

あの頃を振り返ってみて・・・

2013年度青少年交流委員会委員長 石川 道商 君

当日は、委員長である私が、子どもの出産と重なり、途中退出と副委員長の欠席、また委員会メンバーの参加不足により、運営に終始迷惑をかけました。委員会タイムでは、幡谷トレーナーのわかり易い説明で評判も良く、講演に参加したメンバーは道徳に関する知識を深め、関心を持ち、自分を見つめ直す事が出来たセミナーとなり、「家族と考え直すようにします」という意見も多く、唐津JCのみならず対外的にも道徳環境を広められた事業になりました。